

「国際セミナー」を開催

2017年9月26日

9月26日（火）に、金沢大学医学部記念館2階プレゼンテーションルームにおいて、キャンベルファミリー乳がん研究所所長のTak W. Mak先生をお招きしてセミナーを開催しました。

Tak W. Mak博士は、免疫学、細胞生物学、がん生物学領域で、数多くの卓越した業績を挙げており、本セミナーにおいては、「Beyond Targeting Oncogenes: Emerging Anti-Cancer Strategies」のタイトルで、がんの悪性進展機構についての最近の成果を紹介いただきました。特に、がん免疫治療やIDH変異によるがん代謝制御機構など、新規標的分子の特定や創薬において重要な知見を紹介いただきました。参加者からは多数の質問もあり、将来のがん研究の方向性を示唆する有意義なセミナーとなりました。

セミナーには、研究所内外の教職員、大学院生等約90名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



超少子高齢化地域での先進的がん医療人養成(北信がんプロ)

国際セミナー

Beyond Targeting Oncogenes: Emerging Anti-Cancer Strategies

Tak W. Mak, Ph.D.

Director, The Campbell Family Institute for Breast
Cancer Research, Princess Margaret Cancer Centre,
University Health Network, CANADA

【日時】平成29年9月26日(火) 18:00～19:30

【場所】金沢大学医学部記念館

(2階プレゼンテーションルーム)

Tak Mak博士は、免疫学、細胞生物学、がん生物学領域で、数多くの卓越した業績を挙げられ、現在も最先端の研究を精力的に推進している世界的に著名な研究者です。また、最近は、免疫や代謝などに関する基礎研究を発展させ、新たながん治療法の開発、創薬研究にも力を入れておられます。この度、日本癌学会より、名誉会員の称号が授与されることとなり、来日を機に、本学で講演いただけることとなりました。奮ってご参加ください。

金沢大学がん進展制御研究所
所長 平尾 敦

(連絡先: 遺伝子・染色体研究分野 内線6755)

主催: 超少子高齢化地域での先進的がん医療人養成(北信がんプロ)
金沢大学がん進展制御研究所(がん研セミナー)